

ヒマラヤの人々と植物

東京農業大学 教授
御影 雅幸

【講師略歴】

昭和48年3月	近畿大学薬学部 卒業
昭和50年3月	富山大学大学院 修了
昭和53年1月迄	富山大学和漢薬研究所研究生
昭和53年2月	富山大学和漢薬研究所助手
昭和53年4月	富山医科薬科大学和漢薬研究所に移籍
昭和59年3月	薬学博士取得（富山医科薬科大学） 「漢薬威霊仙の生薬学的研究」
昭和63年7月	金沢大学薬学部助教授
平成10年5月	金沢大学薬学部教授
平成26年4月	東京農業大学教授
	現在に至る

【プロフィール】

大阪生まれの大阪育ち。高校時代から植物に興味を持ちはじめた。

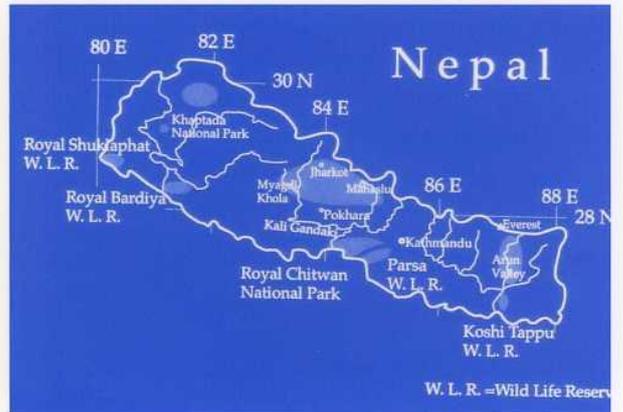
当初は羊歯植物や蘚苔類に興味があったが、薬学部に進学してから高等植物の勉強を始めた。

生薬品質がばらつく要因（多様性）の解明研究に興味を持ち、産地の違いによる内部形態や化学成分の変異、原植物の生育環境による成分化学的変異、修治による変化などの研究を行い、また本草考証研究も手がけた。

アジアを中心に生薬や薬用植物の調査に頻繁に出かけ、海外学術調査歴は100回を超える。1983年にネパールヒマラヤで初めてマオウ属植物に出会い、以後学際的な研究を行い、10年ほど前から栽培研究を開始。2013年から本格的に麻黄の国産化研究に取り組んでいる。

ヒマラヤの人々と植物

東京農業大学
御影 雅幸



ヒマラヤの人々と植物

- 日々の暮らしと植物
- 食用される野生植物
- 食用に栽培される植物
- ヒマラヤの薬用植物











